

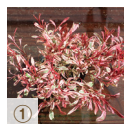


ゼラニウムを使ったウォールハンギング



ラタンウォールハンギングバスケットM 2018.9.28

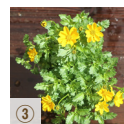
〈使用する苗〉



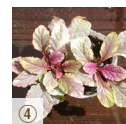
①
ガウラ



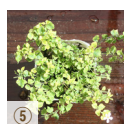
②
ゼラニウム
(赤系・ピンク系)×各1



③
ビデンス

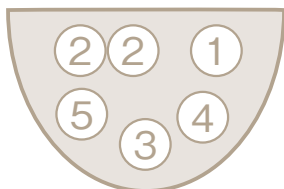


④
アジュガ



⑤
バコパ
バリエータ

〈苗の配置図〉



①を背面右、②を背面左、③
④⑤を手前前面に配置する。

STEP1



～苗の準備～
仕上がりをイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。
(苗の配置図を参考に)

STEP2



～バスケットの準備～
水で戻した水苔をバスケットの底に敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP3



～植え込み(1)～
苗の株元の葉を取り除いた後、肩と底の土を適量取り除き植えていく。

STEP4



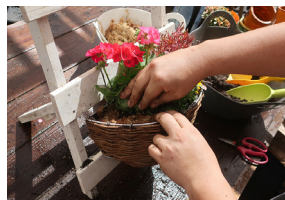
～植え込み(2)～
②を少し絡め合わせ、一体にして植え込む。
(植え込み順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～
すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。
※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

STEP6



～水苔入れ～
水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。
※水苔は苗と苗の間には入れない。

STEP7



～仕上げ～
やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。